

花みずき

平成 31 年 1 月号

-発行-

介護老人保健施設

保倉の里

保倉の里診療所

お正月のあれこれ。行事紹介

何年ぶりでしょうか。元日から青空が広がる天気となり、これ以上ない新年の始まりとなりました。ご利用者の皆様に正月を感じ、楽しんでもらえるよう様々な催し物を企画しました。入所棟では宝引きと呼ばれる伝統的な福引きを行い、靴下やタオル等の日常生活品を景品としてお贈りしました。



正月の遊びと言えば凧揚げや羽根つきを思い浮かべますが、定番である「福笑い」をご利用者の皆様は楽しんでおられました。目隠しを取り、出来上がった顔を見て大笑いするご利用者の皆さま。「笑う門には福きたる」新年早々、ご利用者の皆様からたくさんの「福」をいただきました。



国内最高齢男性に渡邊智哲様



男性で世界最高齢だった北海道の野中正造様がお亡くなりになり、当施設をご利用いただいている渡邊智哲様(111歳)が国内最高齢男性になりました。改めて長寿の秘訣をお聞きすると「いつも笑っていること。そして、怒らないことだね。」と教えてくださいました。手相を見るのが好きな渡邊様。以前、見て頂いた際に「あなたも長生きするよ」とうれしいお言葉をいただきました。「120歳まで頑張る」と笑顔で話して下さった渡邊様をこれからもご支援させていただきます。

今年もよろしくお祈りします!!

デイケア新年会

デイケアでは新年会を行い、豪華景品!?!が当たるビンゴ大会を開催しました。ご利用者の皆様は、番号が読まれるたびに歓声をあげられたり、リーチになってもなかなか進まずやきもきされたり……。その後開催した「たこ焼きパーティー」では、タネを作る作業から焼くまでをご利用者の皆様から行っていただき、焼きたてのふっくらした「たこ焼き」を召し上がっていただきました。



今年の豊作を願って

まゆ玉づくり

当施設ではリハビリを兼ねた菜園活動が盛んで、新年の豊作を祈り、ご利用者の皆様で「まゆ玉」を作りました。このまゆ玉とは正月、小正月に柳やミズキなどの枝に小さい餅や団子をつけて、花が咲いたように飾るものをいいます。きれいな「まゆ玉」が完成し、今年も保倉の里は大豊作となるでしょう。



「福祉用具」をご寄附頂きました

一般財団法人信越郵便局長協会様から「歩行器」と「据え置き型手摺り」のご寄附がありました。なかなか揃えられない高価な福祉用具を贈っていただき、大変ありがとうございました。自宅での生活を想定した様々な訓練に取り組んで参ります。



ご寄附の紹介

[物品] ・一般財団法人 信越郵便局長会 様 ・岩野米一 様
・大日本明治製糖 株式会社 様

相談（苦情・意見）について

当施設におきましては、受付担当者、解決責任者、第三者委員を置き、利用者・ご家族からの相談(苦情・意見)に対応させていただきます。

解決責任者 施設長 高橋 規一(理事長)
受付担当者 支援相談員 内山 裕
第三者委員 横山和雄 (025-599-3329)
布施一郎 (025-594-3466)

発行



社会福祉法人くびき社会事業協会

介護老人保健施設保倉の里

TEL:025-599-3990/FAX:025-599-3991

保倉の里診療所



URL: www.kubiki-sjk.or.jp

TEL:025-595-3123